

平成27年度

事業報告書

おおぬま愛の家

○ 事業内容 介護保険事業
 認知症対応型共同生活介護事業
 予防認知症対応型共同生活介護事業

○ 実施日時 平成 27 年 4 月 1 日より

○ 実施場所 熊谷市小江川 2 1 8 3

○ 従業者 (平成 28 年 3 月 1 日現在)

管理者 兼 計画作成者 1 名
 計画作成者 1 名
 介護正規職員 2 名
 介護パート職員 5 名
 看護師パート職員 1 名
 栄養士正規職員 3 名
 調理士パート職員 2 名
 夜勤パート職員 5 名
 事務パート職員 1 名

合計 21 名

(正職員 7 名 パート職員 14 名 内 1 名育児休暇中)

○ 利用者状況

男性 5 名 女性 5 名
 65 歳～75 歳 4 名
 76 歳～85 歳 3 名
 86 歳～95 歳 3 名
 平均 78.8 歳 (68 歳～92 歳)
 要介護 1 1 名
 要介護 2 3 名
 要介護 3 3 名
 要介護 4 1 名
 要介護 5 2 名

○ 入退所状況

新規入所者	5 名	退所者	3 名
4/12 女性	はなぶさ苑より	4/1 男性	入院
7/1 男性	西熊谷病院より	5/28 女性	入院
8/6 女性	西熊谷病院より	11/10 女性	入院
11/13 女性	はなぶさ苑 より		
11/27 女性	西熊谷病院より		

○ おおぬま愛の家 27年度行事

月	行 事	内 容
4月1～5日	・お花見会 地域開放	・期間中 地域開放 お茶とお饅頭をお出しする。 施設内見学も並行して行った。
4月6日	・お花見 食事会	・青空の下、園庭にてお弁当を食べる。
4月8日	・外出	・妻沼道の駅へドライブ、買い物。
4月22日	・誕生会	・2名のお誕生者様をお祝いました。
5月 5日	・端午の節句	・鯉のぼり作り
5月 8日	・外出	・熊谷市内 ドライブ
5月17日	・おやつレクリエーション	・コーヒーゼリー作り
6月29日	・外出	・花園道の駅へドライブ
8月15日	・誕生会	・1名のお誕生者様をお祝いました。
8月7日	・うたの会	・江南町 コーラスサークル5名来所し歌を歌う。
11月3日	・外出	・江南愛の家バザーへ行く。
11月29日	・江南町 コーラス発表会	・コーラスサークル参加者2名が発表会に参加。
12月25日	・クリスマス会	・食事会、カラオケ ゲーム等行う。
1月15日	・外出	・妻沼聖天様へ初詣に出かける。
1月20日	・誕生会	・5名のお誕生者様をお祝いました。
2月 3日	・節分	・お面と豆を作成し、豆まきをした。
2月14日	・バレンタインデー	・マシュマロサンドを作る。
3月 3日	・ひな祭り	・桜餅風パンケーキを作る。
3月13日	・ホワイトデー	・たこ焼き作り。
3月20日	・誕生会	・1名のお誕生者様をお祝いました。

○ 運営推進会議

月日	会議内容
平成27年	活動報告
5月25日	講習会 「地域包括支援センター」「成年後見人制度」 講師 立正たちばな地域支援センターケアマネ 福嶋様
7月10日	活動報告 おおぬま愛の家 避難訓練、消火器操作訓練参加
9月17日	活動報告 講習会「介護保険」「介護予防支援事業」 講師 立正たちばな地域包括センター 管理者 大学様
11月18日	活動報告 健康体操 口腔体操 教室 講師 立正たちばな居宅支援事業所 小倉様 おおぬま愛の家 長岡
平成28年	活動報告
1月27日	外部評価結果報告

○ 施設外研修

月 日	研 修 名	人数
9月7～30日	認知症介護実践者研修	1
10月5日	社会福祉施設におけるマイナンバー制度セミナー	1
10月19日	要介護施設従事者（管理者）等向け高齢者虐待防止研修	1
10月29日	グループホーム 中央研修会	1
11月12日13日	防火管理新規講習	1
11月25日 26日	埼玉県認知症対応型サービス事業管理者研修	1
12月10日	共助会事務説明会	1
2月18日 19日	防火管理新規研修	1
2月 26日	地域栄養ケア研修	1
3月 8日	摂食・嚥下 研修	2
3月11日	ボランティア受け入れポイント講座	1
3月25日	埼玉県認知症介護基礎研修	2

○ 施設内研修

月 日	研修内容	対象職員
6月1日	食中毒と対応について	全職員
6月25日	熱中症と対応について	全職員
2月17日～ 3月6日	高齢者虐待防止について ノロウイルス感染について	全職員

○ 外部評価

※外部評価とはグループホームの提供するサービスの質を、公正・中立な評価機関が専門的、客観的立場から評価するもの。 年1回

実施日時 平成27年 10月 14日 水曜日

実施機関 株式会社ユーズキャリア

評価結果

○ 事業所と地域とのつきあい

「町会や自治会等から地域活動の情報を集め参加する等、地域との接点を増やすことに努め、ホームの情報を積極的に発信し、地域活動や人々との関わりを多く持たれる事が望まれる。」

※他、福祉保健医療情報ネットワークシステム（WAM NET）掲載

○ 事業の成果

開所から1年半が経過し今年度、新規利用者様5名を迎え入れ、入所者10名となる。

外出行事を始め様々な行事を取り入れ利用者様に喜んでいただいている。

2名の利用者様が、月2回地域のコーラスサークルに参加され、11月に地域の文化祭（発表会）に参加された。

認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）の趣旨にもあるように認知症になっても意志が尊重され
できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、引き続き支援していく。また、
おおぬま愛の家から地域との関わりをもち情報を発信し、認知症の理解普及に努めていきたい。